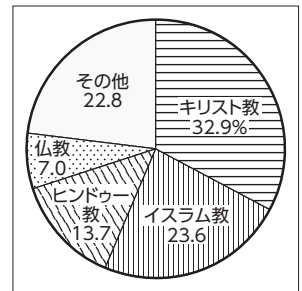


1. 生活や文化と関わりが深い宗教

(1) 宗教が人々の生活に与える影響について説明してみよう。

(例) 宗教は衣食住や生活習慣、行事や祭りなど、人間の生き方や考え方に大きな影響を与える。

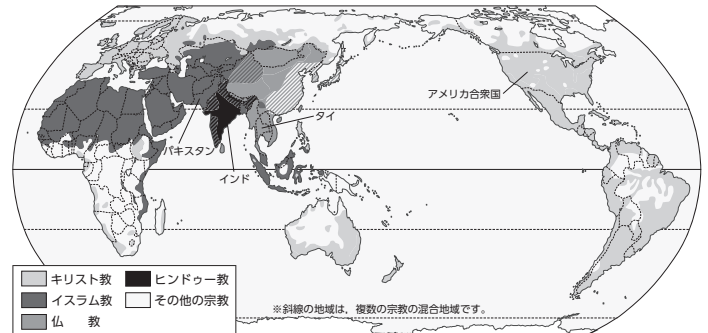
資料Ⅰ 世界の宗教別人口の割合



(2) 資料Ⅰで「その他の宗教」に含まれる宗教を挙げてみよう。

(例) ユダヤ教 神道 など

資料Ⅱ 世界の主な宗教の分布



2. 世界に広がる三つの宗教

資料Ⅱと写真を参考に、仏教、キリスト教、イスラム教について、それぞれが信仰されている地域と宗教の特色をまとめてみよう。

	信仰されている地域	宗教の特色	
仏教	(例) 東アジア インドシナ半島 など	(例) タイでは、仏教徒の男性は一生に一度出家して修行し、町の人々は、毎朝修行中の僧侶に炊きたての米などをささげる。	
キリスト教	(例) ヨーロッパ 南北アメリカ オーストラリア など	(例) 日曜日には教会に行き、祈りをささげる。キリストの誕生を祝うクリスマスと復活を祝うイースターはキリスト教徒以外にも広まっている。	
イスラム教	(例) 北アフリカ 西アジア 中央アジア インドネシア など	(例) 1日に5回、メッカの方向に祈りをささげる。休日である金曜日にはモスクに人々が集まり一斉に祈りをささげ、1か月間、日中飲食をしない断食を行う。	

本時のまとめ

◆ イスラム教徒、ヒンドゥー教徒の人々の生活習慣の例を、それぞれ説明しよう。

イスラム教徒	ヒンドゥー教徒
(例) 1日に5回メッカの方向に祈りをささげるほか、女性は肌を見せない、豚肉は食べないなど、日常生活に関わる細かいきまりがある。	(例) 牛は神聖な動物と考えられているほか、カーストとよばれる身分制度によって、職業や結婚の範囲が限定されたが、現在ではカーストによる差別は憲法で禁じられている。